

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム ことりの里吉備

目標達成計画

作成日: 平成 23 年 3 月 7 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	12	研修や勉強会で習得した知識などは、職員全体で共有する。	介護における知識、技術を全員で共有し、全体のスキルアップを図る。	自分の苦手としている分野の研修や勉強会に積極的に参加し、知識を深めるよう努力する。また、それらを職場での勉強会(ミーティング)で発表・報告し、全員のスキルアップを高める。	6ヶ月
2	13	地元消防署の方の参加の上での避難訓練を実施し、地域との協力関係を密にする。	地元消防署の方や地域(ご近所)の方との協力体制を作っておく。	町内会が存在しないため、何かに付けて不便であるが、日常的にご近所の方との親密度を増しておき、緊急時の協力を得る。	1年
3	17	夏場の夜間浴にチャレンジしたい。	汗をかきやすい人で、本人の希望があればシャワー浴ができるようにする。(浴槽に湯を張ると危険度が大きい)	スタッフの人数・時間的な事もあるが、短時間で見守りだけの方なら浴槽に湯を張らずにシャワーだけなら、今夏からやってみる。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。